

3年間の成果 ——ラーニングセンターで育った子どもたち ——

3学期期末テスト後に3年生に書いてもらった作文から、文集「ラーセン万歳!」を作りました。子どもたちの正直な気持ちから、3年間の図書館教育の成果を読みとることができると思います。反省点や課題はまだたくさんありますが、成果としてできてきたことを、作文の中から要約してまとめてみました。

- ・調べ学習を重ねてきたことが身につく、いつのまにか、まず人に聞かず自分で調べるようになった。調べたことは人に聞くより身につくことが実感できた。生きていくのに必要な力だと思う。
- ・ラーニングセンターでのとりくみを通じて、学習内容のおもしろさ、楽しさを感じることができた。興味、関心を深められた。
- ・一つのテーマについて調べることから、作品・作者のすばらしさがすべてわかった。
- ・自分のペース、自分の興味関心に応じた調べ学習ができる。
- ・ラーニングセンターの雰囲気がいよ。いつのまにかやる気が出て、集中している自分があった。まじめにできた学習が印象に残っている。
- ・班やグループで協力する場面が多い。協力することの大切さ、難しさ、楽しさが学べた。
- ・調べ学習を重ねたことで、わかりやすくレイアウト表現する力、アイデアが知らないうちに身についていた。
- ・調べ学習の楽しさや苦しさは教室の授業では味わえない「気持ち」だった。
- ・自分らしさを表現する楽しさを知った。調べたことを人に聞いてもらってわかってもらえることはうれしい。個性が表現できる。
- ・作品が残るので工夫をする。発表をめざして工夫する。教室の授業より考える力が必要となる。放課後残って作品づくりをしてがんばれた。
- ・国語の学習が、発想をかえるとおもしろいとわかった。
- ・職業調べが楽しかった。進路について自分の意志で考えていく力を身につけた。
- ・たくさんの資料が調べ学習を支えてくれていることが実感できた。岬町の人々に感謝しなければならない。
- ・日本文化にふれられることもあった。人権について学べる本もたくさんあった。豊かな感性を育てられたと思う。
- ・本を読む楽しさを知った。たくさん本に出会い、自分の世界を広げることができた。
- ・走っておこられたりしながら、まわりのことを考えるマナーについて学んだ。
- ・自分の作った本の紹介の作品を後輩が見て、読みたいと言ってくれてうれしかった。